学校番号	320

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	明解　歴史総合　（帝国書院）						
副教材等	明解　歴史総合ノート　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の時間軸を実感する。
・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
近現代の歴史の展開を，年表や地図，その他の資料に基づいて学習し，近代社会が成立し発展する過程を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
近代社会が成立し発展する過程を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察することを通して，ものごとを実証的な考察によってとらえる歴史的思考力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的な歴史学習を通して，現代の日本と世界の抱える諸課題について考察し，国際社会において平和で民主的な国家・社会を形成するために，私たちが果たすべき役割について考える。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の基本的な歴史的事象に関する知識を身に付け，近代社会が成立し発展する過程を理解しているか。 近現代の日本の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連づけて理解しているか。 得られた資料や情報を効果的に活用し，歴史を探究する学び方を身に付けているか。	近現代の日本の歴史の展開から課題を見いだし，世界の歴史や国際環境等と関連づけて，実証的，多角的，多面的に考察しているか。 歴史的に形成された諸課題について，様々な理解，立場があることを踏まえ，公正に判断しているか。 課題についての考察や判断の過程や結果を，効果的な方法を選択して適切に表現しているか。	近現代の歴史的事象と現在との結びつきを意欲的に調べ，考え，歴史を学ぶ意義に気付き，関心を持って学習に取り組めているか。 現代の社会が抱える諸課題について，平和で民主的な世界，地域，国，社会を形成していく当事者としての自覚を持って考える態度を身に付けているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史の扉	1章　歴史と私たち 2章　歴史の特質と資料	a：絵画や写真に込められた作成者の意図を読み取ったりすることで、資料の歴史的な見方や考え方を学ぶ。 b：身近に見られるものが、世界とどのようにつながっていたのか、現在までどのようにして伝わってきたのか，多面的・多角的に考察している。 c：身近なものが歴史との関わりを持っていることに関心をもち、歴史的な見方や考え方を学ぶことで、過去の出来事について知ろうと意欲的に追究している。	観察 ワークシート	ワークシート	振り返りレポート
	近代化と私たち	序章　近代化への問い 1章　江戸時代の日本と結び付く世界 2章　欧米諸国における近代化	a：江戸時代の日本社会や、アジア諸国との結びつきを理解し、18世紀以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 b：18 世紀以降の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：18 世紀以降の日本や諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

2学期	近代化と私たち	3章　近代化の進展と国民国家形成 4章　アジア諸国の動揺と日本の開国 5章　近代化が進む日本と東アジア	a：世界の中で大きく変化した19世紀の日本の動向を，世界の出来事と関連付けて理解できている。 b：19世紀に欧米で産業革命が起こり，資本主義体制が発達した列強諸国が市場と原料を求めてアジアへ進出したこと，明治維新が起こり，開国後の政治政策を巡るって国内で起こった種々の出来事について，多面的・多角的に考察している。 c：19世紀に欧米で産業革命が起こり，資本主義体制が発達した列強諸国が市場と原料を求めてアジアへ進出したこと，明治維新が起こり，開国後の政治政策を巡るって国内で起こった種々の出来事に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
	国際秩序の変化や大衆化と私たち	序章　国際秩序の変化や大衆化への問い 1章　第一次世界大戦と日本の対応 2章　国際協調と大衆社会の広がり 3章　日本の行方と第二次世界大戦 4章　再出発する世界と日本	a：両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ，ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対して，世界の動向と関連付けて理解し，その知識を身に付けている。 b：両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ，ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対して，歴史上の課題を見いだし、多面的多角的に考察している。 c：両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ，ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

3学期	グローバル化と私たち	序章 グローバル化への問い 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界 3章 グローバル化のなかの世界と日本	a: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。 b: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移について、相互の動きを関連付けて多面的多角的に考察している。 c: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度